

④ 次の問いに答えなさい。

(1) はじめ、2つの容器A、Bに入っている水量の比は2:1でしたが、Aの水を4dL使ったところ、AとBに入っている水量の比は3:2になりました。はじめ、Aには水が何dL入っていましたか。

Bの容器の水の量は変わりませんから、  
Bの比を2にそろえます。

Aのはじめの比が④で後の比が③です。

2:1 ⇒ ④ : ②

4-3=①が4dLにあたりますから、Aの元の量は

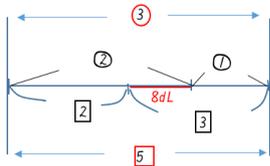
4dL × 4 = 16(dL)

16dL

(2) はじめ、2つの容器A、Bに入っている水量の比は2:1でしたが、AからBに水を8dL移したところ、AとBに入っている水量の比は2:3になりました。はじめ、Aには水が何dL入っていましたか。

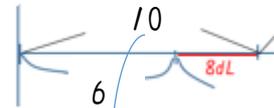
[和が一定]の問題

③=⑤なので、全体の比を最小公倍数の15にそろえます。



○×5 □×3 にすると、Aの容器の図は右のようになります。

比の(10-6)4が8dLにあたります。



比の1は(8÷4)=2dL

Aのもとの水の量は

2×10=20dL

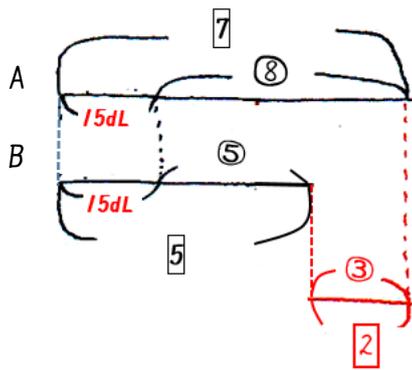
20dL

(3) はじめ、2つの容器A、Bに入っている水量の比は8:5でしたが、AとBに水を15dLずつ加えたところ、AとBに入っている水量の比は7:5になりました。はじめ、Aには水が何dL入っていましたか。

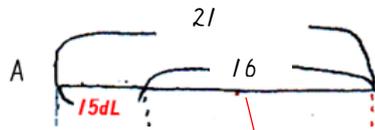
[差が一定]の問題

左の図のようになります。

赤線部分を最小公倍数の6にそろえます。



○×2 □×3 にすると Aの部分は



比の(21-16)=5が15dLにあたるので、

比の1は15÷5=3(dL)

はじめのAは16ですから、

3×16=48dL

48dL